

てんだあ 第53号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2021年4月

〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



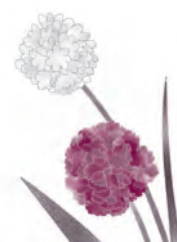
C

CONTENTS ~主な内容~

- 心をつなぐ地域の見守り 第3弾 … 2P・3P
- みなみん・おたすけサービス … 4P・5P
- 第15回社会福祉大会 … 6P
- 福祉ニュース … 7P
- 共同募金報告 … 8P
- ボランティアネット(和)ーク … 9P
- 善意の寄付、お知らせ … 10P

地域のささえあい活動、 ありがとうございます。

長年にわたり南房総市の地域福祉発展に貢献された
方々や団体の皆さんへ日頃の活動に感謝を込めて社会
福祉協議会から表彰状及び感謝状を
贈呈しました。今年度の社会福祉大
会は新型コロナウイルス感染拡大防
止の観点から規模を縮小しての開催
となりました。



アルメリア

花言葉：「心づかい」
「思いやり」

第3弾

心をつなぐ地域の見守り

～地域のささえあい活動を紹介～



マスコット
キャラクター
みなみん

令和3年に入り、安房地域全体でも新型コロナウイルス感染症が拡大している中で二度目の緊急事態宣言が発令されました。昨年から続く長引く自粛生活の中で地域住民にとっても外出したり、人と話す機会が少なくなっておりますが、身近な団体である社会福祉協議会でも感染に気を付けながらささえあいの活動を進めています。

三芳地区

心あたたまるハガキで交流

コロナ禍で地区社会福祉協議会の活動として、一人暮らしの高齢者に向けて三芳小学校2年生とお正月の年賀はがきを通じて交流を行いました。子どもたちが書いてくれたはがきの裏には新年のあいさつと「今学校で頑張っていること」や「健康に気を付けてお過ごしください」などのメッセージが添えられていました。さらに今年の干支である丑やお正月にちなんだ絵も描いてあり、お達者サロンに参加している方などに送りました。

子どもたちから年賀はがきを受け取った皆さんから「コロナに負けずに頑張ってください。」「元気をもらいました。」と色々なお礼の言葉が届きました。



子どもたちの元気が伝わります

【インタビュー】

年賀はがきを受け取った方にお話を伺いました。

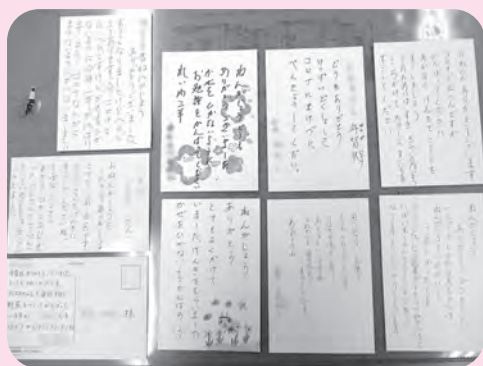
Q 子ども達から年賀状を受け取ったときの気持ちを聞かせてください。

A 「新型コロナウイルス感染症の影響で外出も減り、人と会う機会も少なくなりましたのでうれしかったです。」

Q 切り絵のお返しを頂き、子ども達も作品のきれいな彩りや細かさに驚いていましたが、普段から活動しているのですか？

A 「昔館山市で切り絵を習っていたので今回はお正月のコマやどんぐりなど子どもたちの事を考えながら作りました。いつも身の回りの物を使って制作をしていて、その時の気持ちや季節に合わせて和紙を使ったり、障子紙や新聞などオリジナルの切り絵を制作しています。自分の作った作品には消しゴムで作ったゴム印を押しています。」

家にいながらもどんどん創作意欲が湧いてくると笑顔でお話を聞かせてくださいました。これからも作品を通じてものづくりの楽しさを伝えながら色々なつながりを持続けて頂けたらと思います。



心のこもったお返事が届きました



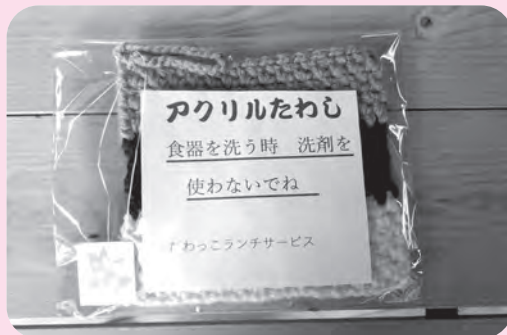
ステイホームで作りました♪

富浦地区

手づくりのアクリルたわしで訪問活動

一人暮らしの高齢者の安否確認を目的とした月1回のふれあいランチサービス。コロナ禍で手作りのお弁当が作れない中、富浦地区で活動するボランティア団体「びわっこランチサービス」では、お弁当づくり以外で出来ることはないかと、手作りのアクリルたわしを作り、地域の民生委員と一緒にふれあいランチサービスを利用している方へ訪問し届けました。

当日は、ボランティアが住んでいる地区を訪問し、久しぶりにご近所さんと顔を合わせたようで「お元気ですか。」「私たちボランティアが作ったアクリルたわしです。使ってくださいね。」と声を掛け、利用されている方から「ありがとうございます。早速、使わせてもらおうよ。これ油汚れが落ちるんだよね。」と話していました。



手作りのアクリルたわし



一人ひとり、声を掛けながらお届けしました



オリジナルのお正月飾りが完成！

和田地区

新年を感じる作品づくり

南三原地区小域ボランティアでは、一人暮らしをしている高齢者へ「元気に新しい年を迎え、良い年になりますように」と願いを込めて手作りのお正月飾りを届けました。色とりどりの季節の花や千両、松といった造花をアレンジしてオリジナルのお正月飾りを作成しました。毎月1回行っているふれあいランチサービスでお弁当を配達する日に合わせて、民生委員と協力して地域の方々に届けました。

お渡しする際には「来年もよろしくお願いします。ボランティアで作ったお正月飾りですのでよかったです飾ってくださいね。」と声を掛けると「年末年始も家で過ごす予定です。季節を感じられるので嬉しいです」と話していました。

新型コロナウイルス感染症といった誰も経験したことのない状況が続き、不安やストレスを抱えながら生活を送っている方もいると思います。しかし、人と人とのつながり方やささあいの形が変わって、誰かとつながりたいと意識して行動すれば、人と人との交流は、決して失われないと実感することができました。

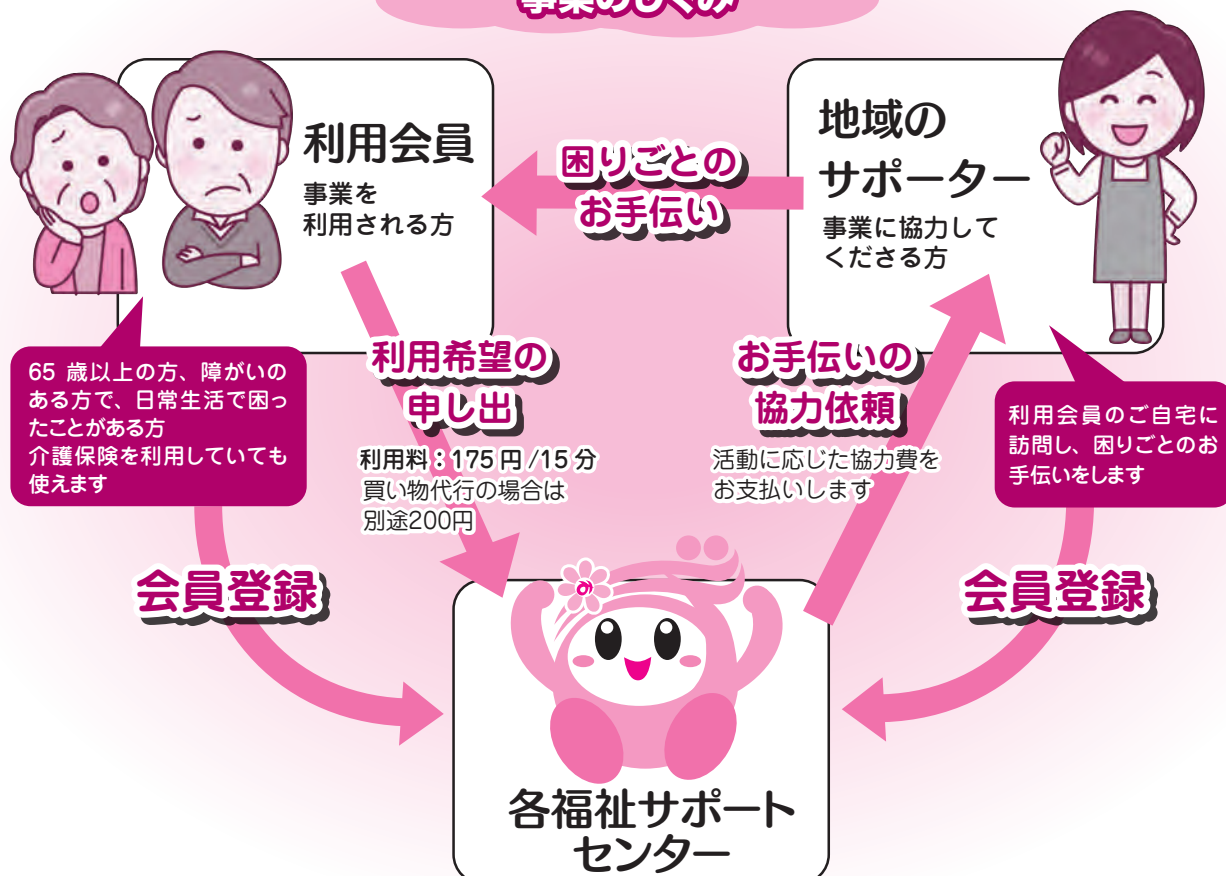
ちょっとした家事のお手伝い

みなみん・おたすけサービスのご案内

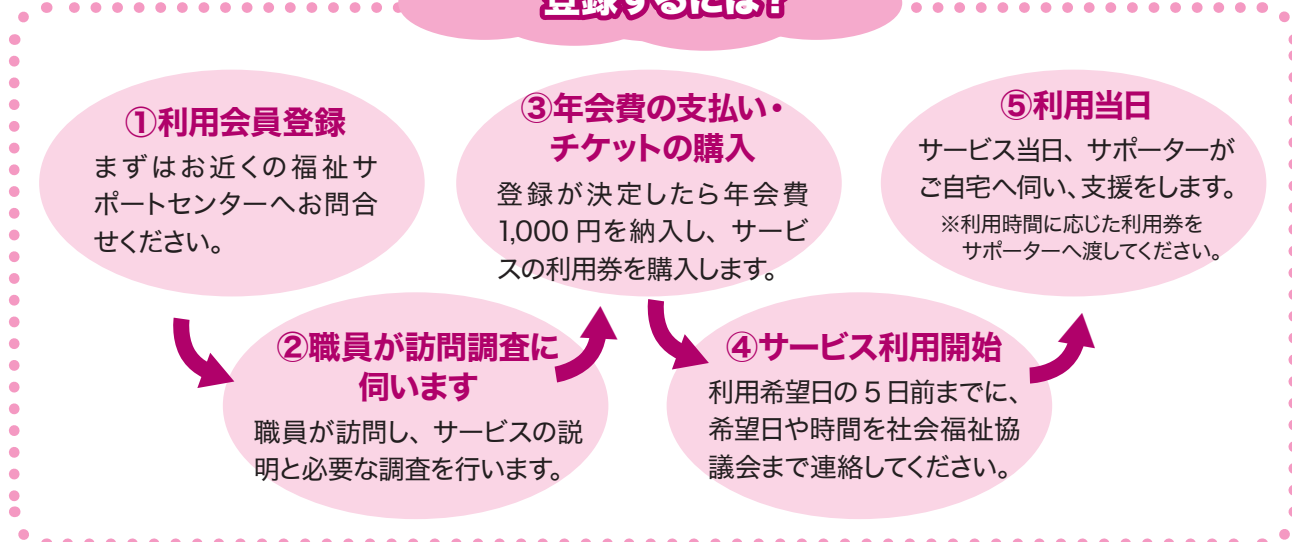
みなみん・おたすけサービスは、利用者のご自宅へ地域のサポーターが訪問し困りごとのお手伝いを
する、身近な地域で共に暮らす方々によるささえあいの有償の生活援助サービスです。

ゴミ捨て場まで行くのが大変なのでゴミを捨ててほしい、お部屋の掃除を手伝ってほしいなど、生活の
ちょっとした困りごとのお手伝いにご利用いただけます。まずはお気軽にご相談ください。

事業のしくみ



登録するには?



どんなことに使えるの？



電球の交換



買い物代行



お話し相手



お部屋の掃除



ゴミ出し



洗濯



布団干し



調理の手伝い

など

上記の様な生活のちょっとした困りごとのお手伝いに利用できます。お気軽にご相談ください。

いつ利用できるの？

利用時間

月曜日から金曜日 午前 9 時～午後 4 時（祝祭日・年末年始を除く）
※ 1 回あたりの利用時間は 2 時間まで。

利用料

15 分につき 175 円（買い物代行の場合、利用料のほかに 200 円かかります）
※ 事前に利用券を購入していただき、利用時間に応じて利用券での支払いとなります。

ささえあいの活動のサポーター（協力者）を募集しています！

みなみん・おたすけサービス サポーター

<活動内容>

利用者のご自宅へ訪問し、上記で紹介したような生活のちょっとした困りごとのお手伝いをします。

ボランティア移送サービス 運転協力会員

<活動内容>

公共交通機関を一人で利用することが難しい高齢の方や障がいのある方へ買い物や通院などの移動の支援をします。

福祉機器リサイクル事業 修理・メンテナンスボランティア

<活動内容>

不要となり譲り受けた福祉機器を、必要とする方へお譲りする事業です。お譲りする前の整備や軽微な修理作業をします。

※協力の内容に応じた協力費をお支払いします。

※詳しくはお近くの福祉サポートセンターへお問合せください。



つながりを絶やさない、 新たな生活様式でのささえあい

第15回 南房総市社会福祉大会

11月28日(土) 千倉保健センターにおいて、第15回南房総市社会福祉大会を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小し表彰と式典のみの開催となり、地域福祉の向上に貢献された方々や団体の皆さんへ、表彰状と感謝状の贈呈を行いました。

また、大会宣言では感染拡大防止に配慮した新たな生活様式の中で、地域に根差した「ささえあい」の活動を継続し住民同士のつながりを絶やすことなく「ともに生きる豊かな地域社会」づくりの実現を目指していくことを宣言いたしました。



地域福祉活動功労者の表彰

表彰された皆様
おめでとうございます

南房総市社会福祉協議会長表彰 (敬称略)

【地域福祉活動功労者】

吉田輝夫、羽山厚子、野村愛子、渡辺春治、
岩井布子、青木宏子、黒川恭子、二之宮悦子

【地域福祉活動功労団体】

びわっこランチサービス (富浦地区)
びわダイニング (富浦地区)
マリンシェフ (白浜地区)
ランチサービスちくら (千倉地区)
防犯パトロール隊クーちゃん (和田地区)
南房総市社会福祉協議会長感謝状 (敬称略)
【団体】
KDDI株式会社南関東総支社
(神奈川県横浜市)

～わたしたちの地域のために～ 社協会員加入のお願い

地域の皆さまが主体である社協では、事業の自主性を高めるために、社協会費や寄付金などの自主資金の確保が必要となっています。南房総市社協では、住民の方々と共に地域福祉活動を実施する意味でも、地域の皆さまに、会員としてご参加をお願いしています。

皆さまから寄せられたあたたかい気持ちによる会費は、地域の要望に沿った福祉サービス事業を進めていくための大切な資金となります。

社会福祉協議会の活動をご理解いただき一人でも多くの方に会員としてご協力をお願いいたします。

一般会費	1 □	1,000円	区長会のご協力を得て各世帯にご協力をいただいています
賛助会費	1 □	2,000円	社協事業にご賛同いただける個人の方にご協力をいただいています 社協事業・地域福祉事業に特にご賛同していただける個人・企業の
特別会費	1 □	5,000円	皆様にご協力をいただいています
施設団体	1 □	5,000円	社協事業にご賛同いただける福祉施設・団体様にご協力をいただいています

会費納入につきましては郵便振込でも受付けております。

振込先:口座記号番号 00180-8-554438 加入者名 社会福祉法人南房総市社会福祉協議会

FUKUSI NEWS

福祉ニュース

このコーナーでは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します

11月17日
11月27日

障害福祉に理解を深める

福祉体験出前講座

コロナ禍で感染予防に配慮しながら、富山小学校では5年生を対象に手話講座、富浦中学校では3年生を対象に手話講座と車いす体験を行いました。

手話講座は安房郡市手話サークル連絡協議会にご協力をいただき、安房郡市聴覚障害者協会から畑中節子さんを講師に迎えました。

講師から日常の生活や外出した際の困りごとなど話していただき、簡単な自己紹介や挨拶の方法をみんなで手話で表現しました。

子どもたちから「外で耳の聞こえない人がいたら実際に手話で挨拶してみたい。」「外で困っていることがあったら、手伝いたい。」との声が聞かれました。

車いす体験は、白浜地区にお住いの大和田慎一さんを講師に招き、車いすの生活や外出した際に困ることなど話して

頂き、実際に屋外にてグルー
プに分かれ傾斜や段差、舗装
路を介助する側、される側の
両方を体験しました。「車いす
に乗って傾斜や段差は怖かつ
た。」「車いすを傾斜で押すの
は難しかった。」などの声が聞
かれました。



手話で自己紹介を勉強中



2班に分かれ体験をしました



12月3日

高齢者や障がいのある方が 安心して地域で生活を送るために

生活支援員意見交換会

日常生活自立支援事業は、地域の協力者である生活支援員が定期的に利用者宅を訪問し福祉サービスや日常の金銭管理のお手伝いする事業です。

今回ご協力いただいている生活支援員を対象に、日頃の支援方法や支援をする中での課題等について意見交換会を行いました。支援をする中で記入する書類の再確認や、生活支援員各々から支援の方法や利用者への接し方など発表してもらい、参加者からは「他の支援員さんの支援方法や利用者との関わり方など色々な事例を共有することが出来て良かったです。」との声が聞かれました。

今後の支援に参考になる有意義な意見交換会になりました。



生活支援員各々が発表し意見交換

令和2年度

赤い羽根募金・歳末たすけあい募金へのご協力 ありがとうございました

赤い羽根募金 5,890,566円

歳末たすけあい募金 5,566,434円



10月からの赤い羽根共同募金、12月の歳末たすけあい募金では、市民の皆様から多くのあたたかい善意をお寄せいただきました。コロナ禍の中での募金活動となりましたが、行政区を通じての戸別募金をはじめ、各学校の児童・生徒の皆さん、市内の商店、各種団体やボランティアの方々など多くの方に募金のご協力をいただきましたことに御礼申し上げます。

皆様にご協力いただきました赤い羽根募金は、千葉県共同募金会をとおして次年度南房総市の地域福祉活動へ配分されます。

また、歳末たすけあい募金は南房総市共同募金会配分委員会において審議し、民生委員を通じ市内の支援を必要とする方や施設にお届けしました。



学校募金

赤い羽根共同募金はこのような事業にも活用されています



**地域の皆様の気持ちが
子どもたちの笑顔になりました**
～ふれあい交流事業絵本贈呈～



新型コロナウイルス感染症が今なお続き、楽しみにしている行事が中止や規模の縮小になっている南房総市内の保育所・幼稚園の子どもたちに明るい気持ちになってほしい、また「思いやりの心」「優しい心」を育んでほしいとの思いから絵本を贈りました。

新しい絵本やいつもより大きな絵本に子どもたちは大喜び。先生による読み聞かせでは、絵本の世界に飛び込んだように目をきらきら輝かせ夢中で聞き入っていました。これからもお友だちや先生と素敵な時間を過ごして欲しいと思います。

地域の皆様の募金運動による温かい気持ちが、「絵本」として、子どもたちの「笑顔」になりました。皆様のご協力、ありがとうございました。



新しい絵本に興味深々

皆様の募金が南房総市の福祉のために役立てられました。



今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で学校が休校となったり、楽しみにしていた行事が中止になったりなど多くの影響があったことから、上記で紹介した以外にも小学生・中学生に向けた取り組みを実施しました。また、福祉車両貸出事業、福祉機器リサイクル事業、紙おむつ給付事業、社会福祉大会、赤い羽根キッズワークショップなど、南房総市の地域福祉を推進するための事業に役立てられました。

ボランティア連協

防犯パトロール隊クーちゃん

和田さんは「子どもが好きで子どもたちから毎日元気をもらっています。」と話していました。

一年前の全国一斉休校の際には青色回転灯をつけた車で声掛けや防犯パトロールを行うなど子どもたちのためにできることを考え活動が続けていました。

これからも安心安全に暮らせるまちづくりを目指して活動をしていきたいと思っています。犬の散歩中での見守りと一緒に活動していただける方も募集中です。



車に気をつけて渡ろうね！

和田地区ボランティアの「防犯パトロール隊クーちゃん」（代表 和田安行さん）を紹介します。

防犯パトロール隊クーちゃん（会員15名）は平成14年から和田地区の学校に通う子どもたちの見守りを始め、丸山地区との学校統合後も定期的に活動が続けています。学校近くの交差点やスクールバスの停留所など会員が手分けをしてパトロールをしたり、横断歩道を渡る際の安全確保や朝の挨拶をしながら子どもたちと交流をしています。登校する際に子どもたちも和田さんの姿を見かけると「おはようございます」と元気な挨拶をしています。

「日はじまりは元気があふれどから」

広がれ！

ボランティアの活動をレポート

ボランティアネット和ーく

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、ボランティアグループから届きました、活動レポートをご紹介します。



ボランティア登録更新のお知らせ

4月1日から！

市内で活動を展開しているボランティアさんを応援します！

令和3年度ボランティア登録受付が始まります

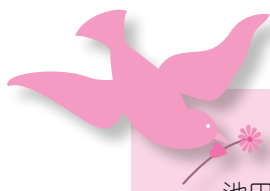
南房総市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、市内で福祉活動を展開しているボランティアの相互の交流や研修など、その活動を支援するため新年度のボランティア登録の受付をしています。（令和2年度に登録されている個人・団体の方も、更新が必要となります）

登録には一定の要件を満たすことが必要となっていますが、登録された場合、下記の支援が受けられます。

●登録のメリット●

- ① 社会福祉協議会が契約しているボランティア活動保険への加入
- ② 社会福祉協議会が発行する情報誌等への活動内容の掲載や活動に関する相談助言
- ③ ボランティア活動助成金の交付
- ④ 社会福祉協議会ボランティアセンターへ登録した各団体同士の情報交換や交流・研修

登録を希望されるボランティア（個人・団体）の方は、南房総市社会福祉協議会（本所）またはお近くのサポートセンターで登録の手続きができます。ぜひ、この機会に登録してみませんか？



たくさんのまごころ
ありがとうございます。

善意の寄付

敬称略/令和2年11月～令和3年2月

池田幸雄	100,000円
白浜ゴルフ部	12,805円
青木左官工業(有)	10,000円
旧丸山町14期青少年相談員	4,080円
手話の会しらはま	30,851円
匿名(6件)	125,397円

〔物品寄付〕	
合同会社青木板金	車イス2台
渡辺 浩	マスク20箱
退職女性職員の会 房の会嶺南部会	使用済切手
匿名	もち米30kg
匿名	米30kg
匿名	血圧計1台

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

紙おむつを支給します

南房総市に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを給付します。

○紙おむつ給付事業

対象者	・1日中ベッド上で過ごされ日常生活のほとんどに介助を要する介護保険法で定められた要介護3・4・5の方 ・身体障害者手帳(1・2級)をお持ちの方 ・精神障害者保健福祉手帳(1・2・3級)および療育手帳(A・B)をお持ちの方
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり税込5,000円以内(年間4回) ただし要介護3の方は税込2,500円以内
提出書類	①紙おむつ給付申請書 ※お住いの地区の民生委員児童委員の意見・名前・印鑑が必要 ②介護保険証または障害者手帳の写し

○高齢者介護用品支給事業

対象者	・65歳以上で要介護4・5の方、又は介護しているご家族 ※要介護高齢者の属する世帯全員が前年度市民税非課税の世帯
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり税込25,000円以内(年間4回)
提出書類	①高齢者介護用品支給申請書 ②介護保険証の写し ③購入希望先業者の見積書

給付月および申込期限

5月給付の申込は 令和3年 4月14日(水) まで
8月給付の申込は 令和3年 7月14日(水) まで
11月給付の申込は 令和3年10月13日(水) まで
2月給付の申込は 令和4年 1月12日(水) まで

申請・問い合わせ先

お近くの福祉サポートセンターへ

みてみて!



facebook



twitter



無料法律相談

～離婚、相続などの相談に
司法書士が応じます～

時間/午後1時～午後5時

開設日	場 所
4月15日(休)	中止
5月20日(休)	中止
6月17日(休)	白浜コミュニティセンター
7月15日(休)	三芳農村環境改善センター
8月19日(休)	千倉保健センター
9月16日(休)	富山ふれあいコミュニティセンター (旧富山公民館)

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止になる場合もあります。

○事前予約申込：前月の開催日翌日から電話にて予約を受け付けます。

○定 員：6人(相談はお一人につき40分まで)

○そ の 他：調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。

弁護士による相談は他の機関を紹介します。

予約・問い合わせ先：南房総市社会福祉協議会(本所)

☎ 44-3577

一 発行・編集 一
(各種お申込み先)

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市千倉町瀬戸 2705-6

☎ 44-3577 ㊚ 44-3542

- ◆とみうら福祉サポートセンター ☎ 33-4565
- ◆とみやま福祉サポートセンター ☎ 57-2926
- ◆みよし福祉サポートセンター ☎ 36-2276
- ◆しらはま福祉サポートセンター ☎ 30-5122
- ◆ちくら福祉サポートセンター ☎ 44-3541
- ◆まるやま福祉サポートセンター ☎ 46-2200
- ◆わだ福祉サポートセンター ☎ 47-3390